富山連協たより

発行責任者
中村　繁
編集責任者
東　秀雄

会員の拡大と小沢まさひと後援会会員の拡大を

第４回富山連協総会を開催

ＪＰ労組富山連協退職者の会（中村繁会長）は、去る８月26日、富山県民会館において第４回定期連協総会を開催しました。

東秀雄事務局長の開会あいさつと議長選出で始まり、議長には富山西武支部の本間重雄支部代表者が選出されました。

連協幹事会を代表して中村会長は、連協活動への参加・協力に感謝を述べるとともに「会員相互の交流と親睦を深め、楽しい会にしていきたい。富山連協は他の連協と比較して会員が少数であり、会員の拡大には協力会員名簿を活用して仲間を増やしたい。小沢まさひと後援会への加入と紹介活動は現役と退職者の会とが一体になって取り組むことが大切です」とあいさつがありました。

続いて現役を代表して中田一洋地本副委員長、北陸退職者の会近藤源一郎会長、ＪＰ生協北陸地方部高村勇次部長から来賓あいさつをいただき、議事に入りました。

東事務局長から2017年度活動経過および2017年度決算報告、2018年度活動計画案と2018年度予算案の提案が、また井波和男会計監査から会計監査報告があり、全体での質疑応答に入りました。

出席者からは特段の意見等も無く、報告および提案は満場一致で承認されました。

引き続く役員の改選では、笹島清春副会長の退任にともない新副会長に佐伯則邦さんが就任することとなりました。

第４回総会で
主催者代表あいさつをする中村会長

「小沢まさひと後援会」加入、紹介活動を継続

第1回富山連協幹事会で協議・決定

富山連協退職者の会（会長・中村繁）は、去る9月15日、金沢市「近江町交流プラザ」において第1回幹事会を開催しました。

幹事会では向こう一年間の具体的な活動の進め方について提案、協議が行われ、意識統一がなされました。

会議の冒頭に中村繁会長は、「第4回連協総会で決定した活動方針に則り、また本日午前中に開催の第1回北陸地方拡大幹事会での確認内容を踏まえ①会員の拡大、②小沢まさひと後援会への加入と紹介活動の継続、③そして会員の親睦と交流――に積極的に取り組んでいきましょう」との強い決意を込めたあいさつがありました。

引き続き東秀雄事務局長から①会員の拡大、②「小沢まさひと後援会」の具体的な活動の進め方、③富山連協独自の活動「親睦旅行」の具体的な計画、④その他――について提案があり、協議の結果全体の意識統一がなされました。

具体的な活動の進め方を確認

「会員の拡大」については、現退一体体制の確立とお互いの協力関係による真価の発揮による拡大体制を早急につくることと、退職者の会独自の会員拡大の取り組みをそれぞれの支部が工夫をして推進することが確認されました。

また、「小沢まさひと後援会」活動については、8月末までの取り組みの評価反省に基づいて、12月いっぱいまで「会員×3」の後援会の会員加入・紹介活動を引き続き継続することとしました。早期に目標を達成し、その後の定着活動にエネルギーを傾注させることとしました。

「親睦旅行」は氷見市の民宿で

富山連協行事として定着してきた本年度の「親睦旅行」については、2018年10月13日（土）～14日（日）に氷見市の民宿「叶」で、きときと料理とマジックショーを内容として実施することを確認しました。

なお集合場所や会費等の詳細内容については、会員のみなさんに往復はがきでご案内しています。

また、新春の集いは2018年2月3日（日）に実施とし、具体的内容は次回の幹事会で決めることとしました。

富山連協退職者の会2018・19年度幹事会役員体制

役職名	氏名	所属支部名	備考
会長	中村　繁	富山東部支部	再任
副会長	佐伯　則邦	富山東部支部	新任
事務局長	東　秀雄	富山東部支部	再任
幹事	西野　松一	富山東部支部	再任
同	川瀬　敏明	富山東部支部	再任
同	島田　孝久	富山東部支部	再任
同	川添　晃	富山東部支部	新任
同	細田　宏一	富山東部支部	新任
同	谷杉　満江	富山東部支部	新任
同	大屋　昭一	富山西部支部	再任
同	笹島　清春	富山西部支部	新任
同	本間　重雄	富山西部支部	新任
会計監査	井波　和男	富山東部支部	再任
同	津田　義雄	富山東部支部	再任